

各高等学校長 様

栃木県高等学校体育連盟会長 丸茂 博
 栃木県高体連柔道専門部長 軽部 幸治
 （公印省略）

令和3（2021）年度栃木県高等学校新人柔道大会の開催について

標記大会を下記のとおり開催することといたしました。
 つきましては、貴校関係職員（部活動指導員等）・生徒の参加について特段の御配慮をお願いいたします。

記

- 1 主 催 栃木県高等学校体育連盟・栃木県教育委員会
- 2 共 催 栃木県柔道連盟
- 3 主 管 栃木県高等学校体育連盟柔道専門部
- 4 期 日 令和3（2021）年11月5日（金） 開場8時 男女団体試合 10：30 審判監督会議
 令和3（2021）年11月6日（土） 開場8時 男女個人試合 9：30 審判監督会議
- 5 会 場 ユウケイ県武道館（栃木県武道館）（宇都宮市西川田町4-1-1 TEL028-684-4400）
- 6 競技規定
 及び方法 (1) 試合は国際柔道試合審判規定（最新版）による。
 (2) 団体試合の男子はトーナメント方式、女子はエントリー数に応じて、リーグ戦またはトーナメント方式とする。個人戦は男女ともトーナメント方式とする。
 (3) 試合時間について
すべて3分とする。※延長戦（ゴールデンスコア）は時間制限を設けない。
 (4) 優勢勝ちの判定基準について
 ①団体試合は「技あり」または「僅差」以上とする。チームの内容が同等の場合は代表選手を任意に選出して代表戦を行なう。代表戦で得点差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。延長戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」以上もしくは指導差が出た時点で勝敗を決する。※「僅差」は指導差2とする。※女子リーグ戦の場合は、代表戦は行わない。
 ②個人試合は「技あり」または「僅差」以上とする。技による得点が同等の場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行い、「技あり」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。
 ※「僅差」は指導差2とする。
 (5) 団体試合における勝敗の決定について
 ①勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 ② ①で同等の場合は、「一本」勝ちの多いチームを勝ちとする。※一本勝ち=反則勝ち
 ③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
 ④ ③で同等の場合は代表戦を行う。
 (6) 団体試合
 ①男子5人戦 選手7名（3人以上で出場可）で、試合毎に5名による試合。（合同チーム不可）
 ②男子3人戦 選手4名（2名以上で出場可）で、試合毎に3名による試合。（合同チーム可）
 ③女子 選手4名（2名以上で出場可）で、試合毎に3名による試合。（合同チーム可）
 (7) 個人試合 男女体重別7階級、及び、男子無段者の部2階級、女子無段者の部1階級とする。
- 7 参加資格
 及び制限 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校及び中等教育学校・高等専門学校に在籍する生徒。
 (2) 栃木県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒及び中等教育学校・高等専門学校生徒で、（公財）全日本柔道連盟に2021年度登録が完成した者。
 (3) 平成15年4月2日以降に生まれた者で、令和3年度4月以降、当該校第2学年以下の生徒。ただし定時制・通信制の生徒は第3学年以下とする。同一学年での出場は1回限りとする。
 (4) 選手は団体・個人試合の出場を兼ねてよい。
 (5) 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに順ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 (6) 外国人留学生は卒業を目的として入学していること（短期留学は認めない）。
 (7) 団体試合について
 ①男女とも1校1チームとし、全・定・通の混成は認めない。
 ②男子団体5人戦のチームの編成は、監督1名、選手7名の計8名、男子団体3人戦のチーム編成は監督1名、選手4名の計5名とし、5人戦と3人戦のいずれかの出場を選択し、重複参加は不可。
 ③女子チームの編成は、監督1名、選手3名、補欠1名の計5名とする。
 ④選手の配列及び体重の制限はない。
 ⑤申し込み選手に事故が起き、選手を変更する場合は大会当日の審判・監督会議までに、学校長の証明書添えて申し出たもののみ認める。変更選手に制限は設けない。
 ⑥シードはR3インターハイ予選の結果を反映させる。「シード権について」参照
 ⑦外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
 ⑧合同チームでの参加を推奨する。（男子団体3人戦・女子団体）
 ⑨順位戦を行う。（男子5人戦8位まで・トーナメント戦の場合の女子団体4位まで）
 (8) 個人試合について
 ①男子個人試合（7階級+無段者の部2階級）
 男子の体重区分は次のとおりとする。

- ・60kg 級→60kg 以下の者
 - ・73kg 級→66kg を超え 73kg 以下の者
 - ・90kg 級→81kg を超え 90kg 以下の者
 - ・100kg 超級→100 kgを超える者
 - ・無段者軽量級→無段者で 73 kg以下の者
 - ・66kg 級→60kg を超え 66kg 以下の者
 - ・81kg 級→73kg を超え 81kg 以下の者
 - ・100kg 級→90kg を超え 100kg 以下の者
 - ・無段者重量級→無段者で 73 kgを超える者
- ②女子個人試合（7階級+無段者の部）
女子の体重区分は次のとおりとする。
- 48kg 級→48kg 以下の者
 - 57kg 級→52kg を超え 57kg 以下の者
 - 70kg 級→63kg を超え 70kg 以下の者
 - 78kg 超級→78 kgを超える者
 - ※参加人数の制限をしない。
 - 52kg 級→48kg を超え 52kg 以下の者
 - 63kg 級→57kg を超え 63kg 以下の者
 - 78kg 級→70kg を超え 78kg 以下の者
 - 無段者→無段者（体重制限なし）

③無段者を除く男女各階級はインターハイ県予選におけるベスト4の選手をシードする。

④男女ともに、各校の参加人数の制限をしない。

⑤無段者は「7階級」か「無段者の部」のいずれかの出場を選択し、重複しての参加は不可とする。

⑥選手の変更は組合せ抽選の前までとし、様式は団体試合に準ずる。

⑦外国人留学生の参加人数の制限は設けない。

- 8 計 量 (1) 計量回数：2回まで認める。2回目でクリアしない場合は失格とする。
(2) 計量時間：11月5日（金）9：00～10：20（変更の可能性があるので放送に注意する）
(3) 個人試合のみ出場の選手は11月6日（土）8：30～9：20
(4) 予備計量：11月5日（金）8：30～9：00 6日（土）8：00～8：30
(5) 計量時の服装については、原則として男子は短パン（またはスパッツ）のみ、女子は上がTシャツで下が短パン（またはスパッツ）とする。
- 9 参加申込 (1) 申込み方法 ※以下の①・②の手順を両方必ず行うこと。
①専門部のホームページより申し込みファイル(エクセル形式)をダウンロードし、データ入力、プリントアウトし、校長・監督印を捺した申込書を郵送。（吉澤委員宛）
※栃木県高体連または栃木県柔道連盟→栃木県高等学校体育連盟柔道専門部→大会要項・申込み
※HPアドレス <http://tochigikoutairenjudo.info/index.html>
※男女個人試合各階級の申込み人数が4名を超える場合は、No.2シートを使用する。
②データを入力した申込みファイル(EXCEL形式)を電子メールに添付し送信。（樋山委員宛）
※FAXによる申込は不可。大会不参加の場合のみ、所定の用紙に記入しFAXにて回答する。
(2) 申 込 先①郵送：〒321-0973 宇都宮市岩曾町606 県立宇都宮北高内 吉澤 貴志 宛て
②電子データ：県立烏山高内 樋山 賢一宛て 送信 hiyama-k04@tochigi-edu.ed.jp
(3) 申込締切 令和3（2021）年10月21日（木）必着とする。
※以後の申込は一切受付しないので、余裕をもって申込むこと。
(4) そ の 他 大会参加に際して提供される個人情報は大大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- 10 参 加 料 2,000円 ※大会当日納入、男女出場する学校は4,000円
- 11 組 合 せ 10月29日（金）柔道専門委員会の責任抽選によって決定する。
- 12 安全管理 (1) 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃高体連の「危機管理マニュアル」に
危機管理 則り、適切に対応する。
感染対策 (2) 新型コロナウイルス感染症への対応については、関連する「感染拡大予防ガイドライン」に則り、
適切に対応する。※大会参加2週間前から健康観察を行い、武道館入場時にチェック表を提出する。
- 13 そ の 他 (1) 専門委員会は令和3（2021）年10月29日（金）13：30～ ユウケイ武道館会議室1
(2) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け許可を得ること。
④当該選手の指導者は、大会事務局および(公財)全日本柔道連盟に対し、書面により事故報告書を提出すること。
(3) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
(4) 氏・所属校名が入ったゼッケンを縫い付けた、全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（赤ラベル）を着用すること。帯については青ラベル、また、女子の帯は白線の入っているものでもよい。
(5) 大会参加にあたっては、本人及び保護者の同意を得ること。
(6) 8：30までに入場を完了してください。8：00開場後、直ちに試合会場準備を行うので、参加校の御協力をお願いします。

大会要項（試合内容）は、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、変更となる可能性があります。変更等があった場合は、ホームページ、メール等を活用し、各校顧問の先生宛に周知いたします。

栃高体連柔道専門部 委員長 吉澤 貴志 栃木県宇都宮北高等学校 TEL 028-663-1311
